11月12日

今日はスリジャナさんに、やまねさんが私に伝えたかったメッゼージをもらいました。

それは、ソフットクリームのかくにんをしなくても、かならず小さくて白いシリンダーを回わって、穴 を??(漢字, seria 前?)がわに動かしてつけないといけないです。

- ※ ソフットクリーム → ソフトクリーム
- 回わって → 回して
- → それは、ソフトクリームのかくにんをしなくても、かならず小さくて白いシリンダーを回して、 穴を前?がわに動かしてつけないといけないです。

そうしない時、ソフットクリームが出ないです。
※ そうしない時 → そうしないと

「そうしない時」 suena como una descripción de la situación de 'en el caso de no hacerlo', pero por sí sola, la relación de causa y efecto entre la acción y el resultado se percibe como un poco ambigua.

「そうしないと」expresa de manera simple una relación de causa y efecto de 'si no haces esto, ocurrirá esto', por lo que contiene un matiz de advertencia fuerte sobre el resultado.

ソフットクリーム → ソフトクリーム

→ そうしないと、スフとクリームが出ないです。

私は今まであかい色があらわる時しかしなかったです。

※ あらわる → あらわれる

あとは、マネージャの出下さんにプレゼントをもらいました。

それはべつのガストで仕事ができること。

※ べつの → ほかの

「べつ」 Se utiliza cuando el tipo o la distinción están claramente definidos [אַבּא] Se usa en el sentido de "algo aparte de eso" con base en algún criterio

→ それは、ほかのガストで仕事ができること。

そのガストはどんげんざかにある店で、そこにはロボットはないです。

※ ロボットはなです → ロボットはいないです。

Cuando un robot conversa como un humano o actúa de manera autónoma, se puede usar intencionadamente 『いる』 como si se tratara de una persona. En particular, en el caso de robots humanoides o robots equipados con IA avanzada, dependiendo de la percepción del hablante, 『ロボットがいる』 puede sonar natural

それに、らいしゅうの月曜日独りで働きます。

※ それに o そこで? si trabajas sola en el otro gusto proximo lunes seria そこで, y si trabajas sola en el gusto de siempre, seria それに

独り → 一人

「独り」 Se utiliza con más frecuencia cuando se quiere enfatizar la tristeza o la sensación de soledad.

→ そこで、らいしゅうの月曜日、一人で働きます。

だから、かならずおきゃくさまと話ぜる仕事です。うれしくなりました。また、でしたさんと話しできたことがよかった。